

# 図書館便い



平成 30年5月 1 日

武蔵野北高校図書館

H30- 1 号

ムサキタに爽やかな五月がやってきました。新1年生の皆さん、ムサキタ生活には慣れましたか？新2年の皆さん、新しいクラスはいかがですか？新3年の皆さん、受験生生活になってきましたか？高校生時代は、心が大きく成長する時期です。豊かな心を育むために、広い世界を知ることは大切です。本、一冊一冊には、それぞれ大きな世界がつまっています。図書館は広大な宇宙です。勉強はもちろん、ゆっくり読書をしたとき、リラックスしたいとき、ぜひ、図書館にいらしてください。

またもっともっとムサキタについて知りたいという方！

図書館では、『ムサキタの周りの作家・作品』をご紹介します展示も行っております。多読はこころの栄養となります。リクエストも随時受け付けています。ご来館お待ちしております♪

4月新着図書案内

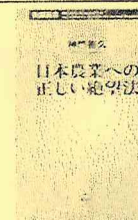
000~300(総記・歴史・社会科学)		
281	あの頃日本人は輝いていた	池井 隆
318	限界集落の真実-過疎の村は消えるか	山下祐介
400~600(自然科学・工学・産業)		
498	医療にたかるな	村上智彦
612	日本農業への正しい絶望法	神門善久
700~800(芸術・読学)		
726	ちはやふる(4)	末次由紀
726	ちはやふる(5)	末次由紀
778	原田真人の監督術	原田真人
783	1935年のサムライ野球団	佐山和夫
836	キムタツ シバハラの英作文	木村達哉ほか

900(文学)		
913	チュペローズでまってる AGE22	加藤シゲアキ
913	ROG 水の靴 ガラスの靴	萩原規子
913	マスカレード・イブ	東野圭吾
910	藤沢周平 遺された手帳	遠藤展子
914	遺言。	森老孟
913	おらおらでひとりいぐも	竹千佐子
913	崩れる脳を抱きしめて	知念実希人
913	黒猫の小夜曲(セレナーデ)	知念実希人
914	ここは、おしまいの地	こだま
913	凶器は壊れた黒の叫び	河野裕

## 【新着図書紹介】

### 「日本農業への正しい絶望法」 神門善久

有機栽培だからおいしい！農業は成長産業だ！全部ウソです！  
「ちょっとでも食や農に興味がある人は読んでおいたほうがいい」と養老孟司さんもご推薦。マスコミがつかえないハリボテ農業の実態がわかります。



### 「キムタツ シバハラの英作文」 木村達哉 柴原智幸

二人のプロフェッショナルが英作文の神髄にせまります。  
①対談形式で読みやすい！  
②基本的な考え方の確認から難関大学入試対策まで！  
③英作文の楽しさがわかる！

### 「崩れる脳を抱きしめて」 知念実希人

愛した彼女は幻だったのか?? 2018 本屋大賞 8 位  
研修医と難病を患う女性との恋愛ミステリー。二度読み必至です。



## Sawatomo のお話の

### 「僕は、そして僕たちはどう生きるか」

梨木香歩

本屋の入り口に、「君たちはどう生きるか」が山積みされるようになりました。「明日への知」にも載せている本ですが、漫画になってからの売れ方がすごいらしい。漫画の表紙はちょっと内容とあわないとか、漫画にしたら子どもが読むだろうという大人の愚惑が気になっていました。でも、梨木香歩（「西の魔女」）流「君たちは」は興味津々。

この本のコペル君は現代を生きています。コペル君の周りには、「普通」とか、「みんな」とか「正しい」とかいうものから、心を徹底的に壊された子どもたちがいます。過激な場面もあるので、そういうものが苦手な人は読まないでください。いやだと思ふことを我慢するのはキャパの大きさではない。普通とか正義とか大勢がそうしているからという理由で、判断を他人まかせに

しないで、自分がどう考えるか、切実にそれが求められる時代になっています。コペル君と一緒に、考えることかを体験してください。



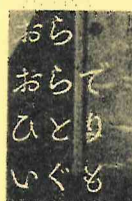
### 「牧野富太郎 なぜ花は匂うか」

牧野富太郎植物図鑑を知ったのは、高3の生物Ⅱの授業で外来植物を調べていたとき。牧野富太郎は、小学校を自ら中退し、独自に植物研究を続け、その膨大な植物の知識で東大の先生になった人。植物標本の絵同様に、彼の随筆はまた、植物への愛にあふれた、美しい随筆です。花を見る目が変わります。首都大学東京の牧野先生の植物標本、見たいなあ。



### 「おらおらでひとりいぐも」 竹千佐子

直木賞受賞作品。高2現代文で読む、宮沢賢治の「永訣の朝」は、最愛の妹トシが死んでいく朝に詠まれた。トシは高熱に苦しみながら、兄賢治にアラシをとってきてほしいという。一緒に死んでしまいたいと嘆く兄に、「ora oradea shitori egumo」と伝える。まるで、祈りの言葉のように昇華された美しい岩手の言葉。この本の、「おらおらで」は、子どもたちが家を出、夫に先立たれた主人公の老後をどう生きるかという言葉。どちらかといえばムサキタ生より先生方が読んだ方がいいかも知れない。でもね、全編に散りばめられた、宮沢賢治の作品の痕跡を楽しむのも、楽しいかな。



## 進路関係コーナーについて（新着図書棚の裏に設置しています）

★図書館所蔵の進路関係の本を一部紹介します。将来の夢、進路の参考としてぜひご活用下さい。

- \*なるにはBooks「～になるには」
- \*大学受験案内
- \*看護・医療学校ガイド
- \*資格の取り方選び方ガイド
- \*蛍雪時代・蛍雪時代臨時増刊（雑誌コーナー）



## 図書館からのお知らせ

4月に「アンデルセン作家賞」に日本人3人目となる角野栄子さんが、「本屋大賞」に辻村深月さんが受賞され話題となりました。今月は全国の高校生たちが集まって議論を戦わせ直近一年間の直木賞の候補作から「今年の一作」を選ぶ「高校生直木賞」が決定されます。もちろんムサキタ図書館にも過去の受賞・候補作品の所蔵がございます。興味のある方はぜひ読んでみてください。本の展示も行ってあります。

高校生  
直木賞